

(WJ-HD500B)

！ご使用になる前に必ずお読みください！

HDDセーフティモードについて

デジタルディスクレコーダーの電源を「切」にできない状況下で、メンテナンスおよび設置（ラックへの取り付け、取り外しなど）を行わなければならない場合は、HDDセーフティモードを「ON」にして、作業可能な状態にしてから行ってください。

HDDセーフティモードはシステム設定メニューに追加されています。

重要！：電源「入」時に、HDDセーフティモードが「OFF」の状態で作業を行った場合、振動や衝撃により、HDDが故障する恐れがあります。

工場出荷時の操作手順

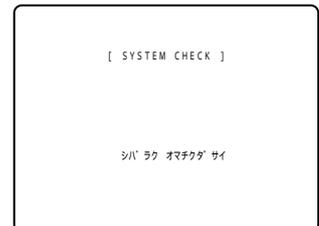
重要！：工場出荷時は、HDDセーフティモードは「ON」に設定されていますので、電源投入後、手順3の状態まで本機を動かさないでください。振動や衝撃により、HDDが故障する恐れがあります。

1



電源を入れます。

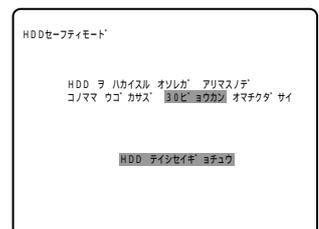
- 起動画面が表示され、システム確認を行います。



2

約30秒後、HDDセーフティモード画面が表示され、HDD停止制御を行います。

同時に、本体前面のカメラボタン1～16が、2秒間緑色点灯 2秒間消灯を繰り返します。約30秒間そのままお待ちください。

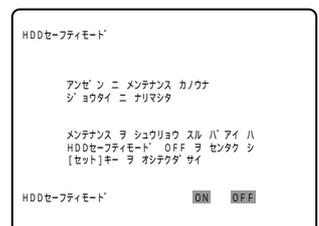


3

全てのHDDの動作停止制御を終えモーターが停止されると、右の画面が表示されます。

同時に、本体前面のカメラボタン1～16が、2秒間緑色点灯 2秒間橙色点灯を繰り返します。

作業は右の画面を確認してから行ってください。



4



作業終了後はカーソルをOFF
に合わせ、セットボタンを押
します。
HDDセーフティモードが「OFF」
に設定され、自動的に再起動
し、運用モードに移行します。

9 システム設定

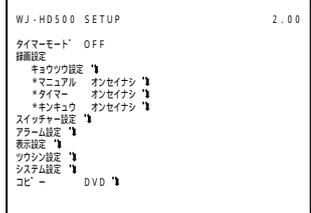
HDDセーフティモード OFF

メンテナンス (ラックへの取り付け、取り外しなど) 時の操作手順

1



セットアップメニューを表示
します。



2



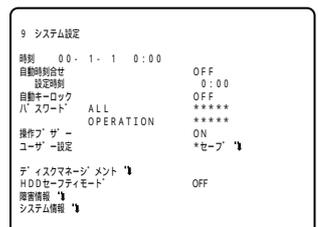
カーソルを“システム設定
”に合わせます。

表示設定 ↓
ツウシン設定 ↓
システム設定 ↓

3



システム設定メニューを表示
します。



4



カーソルを“HDDセーフティ
モード”に合わせます。

9 システム設定

HDDセーフティモード OFF

5



HDDセーフティモードを
“ON”にします。
●録画中の場合、録画は停止
されます。

9 システム設定

HDDセーフティモード ON

6

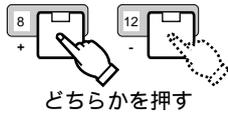


自動的に再起動し、「工場出
荷時の操作手順」の手順2の
状態になります。以降の操
作は「工場出荷時の操作手
順」の手順2～手順4をご参
照ください。

ソフトウェアバージョンアップ Version 2.4

< 103ページに追加 >

従来 “ 内部タイマー録画 ” “ マルチショット録画 ” の “ ユウセン録画方法 ” はOFFとALM-ONLYでした。ソフトウェアのバージョンアップで新たに「ALM-RETRIG」が選択可能となりました。



アラーム発生時の録画方法（ユウセン録画）を設定します。（初期設定：OFF）



OFF : 優先録画をしない
(36 ページ)

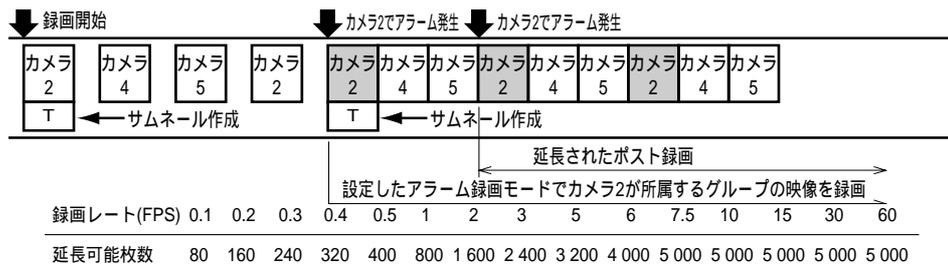
ALM-ONLY : アラームが発生したカメラの映像のみを録画する
(36 ページ)

ALM-RETRIG : ポスト録画を実行中に新たなアラームが発生した場合、そのポスト録画は記録可能な枚数まで延長されます。延長可能枚数と録画レートとの関係を下表に示します。

< 36ページに追加 >

“ ユウセン録画 ” 設定が “ ALM-RETRIG ” の場合

新たに発生したアラームによりポスト録画は延長されます。グループに所属するすべての映像を録画します。



< 消費電力について >

内蔵するハードディスクドライブの変更にともない、機器の消費電力が右記のようになります。

製品品番	消費電力
WJ-HD500B	65 W

自動時刻合わせ機能について

親時計 TD9100シリーズ（松下電工（株）扱い）などを接続することにより、デジタルディスクレコーダーの内蔵時計を同期させることができます。時刻合わせ信号（プログラムタイマー・時報出力）を入力してください。

- ・補正時刻：00分
- ・補正範囲：±15分以内

接続の際は、親時計に付属の取扱説明書も合わせてよくお読みください。

< 補正例 >

デジタルディスクレコーダーの表示時刻が10時03分のときに時刻合わせ信号（メーク接点短絡）が入ると10時00分、10時47分のときは11時00分に設定されます。

< 接続例 >

